

ほたる

第20回中ノ郷地区納涼まつりを実施 8月2日



「地域の絆づくり」に例年の1.2倍の来場者

実行委員長 福浜 隆宏

九州西を通過した台風11号の影響で風が強まる中、8月2日（土）に地区納涼まつりを開催しました。発足20周年記念事業とあって、今回は高校生以下限定の「お楽しみ券」を来場者全員に配布。特賞フィリップス社製のノンフライヤー、1等折りたたみ式自転車2本等の福引抽選会の実施。若桜町吉川地区から「手打ちそば」を出店して頂きました。

準備が整った午後5時前、強風でテントが吹き飛ばすアクシデントに加え、ファイナレを飾る火花が単発続きだったことなど、実行委員長としてのツメが甘く、ご迷惑をかけた面もありましたが、「冷やしうどん」に初挑戦した地子連のお母さん達。休憩時間無しのお通しで入場者を迎えた「お化け屋敷」の小中学生など、各催事担当者の頑張りにより、例年の1.2倍に増えた来場者に喜んでいただけたと振り返っています。



マンネリ化や実施することだけが目的化していないかを検証する意味でも20回という節目は大切です。防災力の強化にもつながる「地域の絆づくり」をどう高めるか？ 今後も地区行事の在り方を考えたいと思います。



イノシシに注意!



中ノ郷地区にもイノシシが出没しています。今年は何匹もいないので凶暴になっています。注意してください。

第50回鳥取しゃんしゃん祭りに参加して

実行委員長 大島 徳明

8月14日



2014 中ノ郷連

今年で第50回の節目の年を迎えた鳥取しゃんしゃん祭りです。

中ノ郷地区としても中ノ郷地区自治会発足20周年、中ノ郷小学校創立20周年と節目の年が重なり、何かの縁を感じる思いがいたします。16回目の参加となる今年には6年生46名の児童と中学生から大人までの24名が赤い法被のしよから連、青い法被のやんちや連に分かれ参加しました。

今年の6年生は傘踊りの経験がない児童ばかりでしたが、7月上旬から始まった10回の練習で、例年と遜色のない踊りができるようになりました。そして迎えた本番、雨も上がり、午後7時に一斉傘踊りがスタート。何度も繰り返し練習をしてきた傘の向きや位置動き、止めのタイミングが良く決まり、傘も大きく回って練習の成果が十分に発揮できました。そして午後9時30分、一斉傘踊り終了時には踊り子全員が充実感で一杯のすがすがしい笑顔に満ちあふれていました。

無事にしゃんしゃん祭りを終えることができたのも、中ノ郷地区の多くの方々のご支援によるものです。関係各位の皆様へ心より感謝申し上げます。

環境美化活動を

実施しました

7月26日

防災環境部会長

石田 建治

中ノ郷ふるさとづくり協議会の事業の一環として、安心して暮らせる環境づくりを目的に、地子連と合同で環境美化活動を実施しました。

早朝より各町内会をはじめ、地子連など約220名が参加して、約1時間にわたり小学校周辺を重点的に、草取り、樹木の剪定等と併せて通学路の点検、安全



確認を行いました。猛暑の中、ご協力いただきありがとうございました。次回は10月5日(日)の予定です。今後も安全で安心して暮らせる地域づくりに努めます。

今後の行事予定

- ★環境美化活動 10月5日(日)
- ★中ノ郷まつり 10月18〜19日(土・日)
- ★健康ウォーキング 11月8日(土)
- ★事業の評価アンケート 2015年2月

編集後記

猛暑日があるかと思えば、ものすごい大雨が降る。硬いと思っている土も大量の水に出会うと水のように流れる土石流。危険予知感覚を研ぎ澄まし、あんしんトリビーマール等からの情報入手に努めましょう。中ノ郷地区にもイノシシが出没しています。今年は特に凶暴になっています。十分にご注意ください。

(理)